

7月1日京都コンサートホールで開催され、西大阪商工会議所女性会会長他3名が参加いたしました。西尾京都商工会議所女性会会長の挨拶で始まり、このコンサートは人間性と公共心に溢れた女性経済人を目指し、文化事業や福祉活動など、地域に根ざしたさまざまな事業を行なっていく中で、地域経済の活性化に役立ちたいとの願いから、平成8年より毎年開催され今年で14回目を迎えられたそうです。

京都コンサートホールは京都最大級で京都らしい立派な建築物で、中の壁面は木の格子のような造りに驚きました。そして、京都女性会の方達大半が着物姿で、京都市長、京都商工会議所会頭様達もお着物で音楽鑑賞にいらっしやるらしいです。さすが京都らしい発想ですね!

指揮者：大友直人 ピアノ演奏：小山実稚恵 管弦楽：京都市交響楽団
 曲目はモーツァルト：フィガロの結婚 モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番
 休憩を挟み プラームス：交響曲第4番

ピアノ演奏と交響楽団の共演に、聞き惚れ京都にふさわしい七夕の夜のコンサートの余韻を残しながらホールを後にしました。

第7回エネルギー施設見学会 (株)エルプラドジャパン 代表取締役社長 古山通代

10月27日福井県美浜町にある関西電力原子力研修センター、及びエルガイアおおいを訪問。燃料プールや制御室等説明を聞きながら見学してきました。現在日本では、原子力50%・火力40%・水力10%の割合で、電気が供給されています。いま、地球温暖化防止策が、人類の課題となっている中で、CO₂を発生させずに大量のエネルギーを得ることが出来る原子力発電は、資源の乏しい我が国がそれに代るエネルギー源を他に見出せない。現状では、無くてはならないものと思います。しかし、過去の原発事故を考えると、放射線による被曝は何世代にも亘って続く恐ろしいものであるのも事実です。今回の研修で原発に係る人々は、大変な危険と隣り合せの仕事ゆえ常に、安全対策の訓練を受けて努力されている様子が解りました。人間のすることに100%の完全はありません。今後とも、過去の事故を教訓にして私達がより安心して生活出来るよう、頑張っていたきたいと切に願いながら帰路につきました。

シュメールと河内の国の枚岡神社 枚岡神社宮司 中東 弘

太古の昔、メソポタミアの文明を起こしたシュメール人やユーラシアの各民族は、長い年月をかけて日出る東へ移動し、日本で高い文化の華を咲かせました。その代表となる一つが元春日と称えられる河内の枚岡神社です。その昔、大阪平野は海洋で、たくさんの島々が点在しておりました。

神武天皇は瀬戸内海を通り、辿り着いた所が、波が早かったので波速(なみはや)の国、と名づけられたことが日本書紀に記され、浪速から河内大国に向けて船出をしたところから、大国町と言う町名が残っています。神社の周辺には、海辺であったことを物語る鯨の骨や、貝塚が発見され、神武天皇が上陸した時に、楯を立てた場所として、楯津(たてつ)という聖跡碑もあります。紀元前663年に神武天皇の認によって創始された枚岡神社の周辺の山々から流れる急流に、水車を設けて物造りが発展した東大阪市は、高度な技術を世界に発信しています。明年、奈良は遷都1300年を迎えますが、河内の国は2600年を越える、古い歴史と文化に満ち溢れているのです。

平成21年度の主な事業(後半)

平成22年		
1月19日(火)	新年互礼会	大商女性会
2月 4日(木)	経営事例発表会	大商女性会
2月中旬	【近畿女性会連合会】理事会&会長会議	
3月中旬	【大阪府女性会連合会】総会&講演会	

◆編◆集◆後◆記◆

歳を重ねることは、物の見方、考え方に新しい発見があって楽しい。大阪の中央区までは電車と歩き、これはリハビリと考える。そして電車の中の読書、これは脳トレーニングとしゃれてみる。暮に向かって街のアートが一杯楽しませてくれる。今日も体を動かして元気をモットーに頑張りましょう!

今年も残すところ1ヶ月余りとなり、委員の皆様と原稿の編集・校正と紙面づくりを進めてまいりました。冬号を楽しみにご覧頂けたらと、広報一同願っております。

(広報委員会)

※掲載している役職は、全て開催当時のものです。



大商女性会 編集発行/大阪商工会議所女性会(大阪商工会議所総務広報部内)
 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL:06-6044-6211 FAX:06-6944-6250

Vol.21 2009年 冬号

尾崎公子・全国商工会議所女性会連合会特別顧問の講演 三恵商会(株)代表取締役 山下敦子

去る3月12日、リーガロイヤルホテル大阪にて府女連総会に引き続き、尾崎様の記念講演が開催されました。

府下一円はもとより、他地域からも多数参加され「山楽の間」は350名、満杯となりました。“ただひたむきに生き抜く”のタイトルの前で尾崎様は心を全開、87年間の足跡を一時間半にわたり熱い想いを私たちに語りかけて下さいました。

大阪船場の裕福な商家に生まれ、何不自由ない恵まれた少女時代を経て、日本女子大学を卒業、同時に結婚されたのですが、婚家先の余りにも厳しく古いしきたり、家風、女性軽視、女性の学歴(教育)無用、など一日中、事ある毎に叱責される日々……夢も希望もご自分を見失う程の辛さ!をかみしめられました。体の弱かった姑さんのお世話を31年間傍で看護に明けくれたこと、又ご主人亡きあと、自ら会社に入れ、若き社長(ご長男)と大番頭との軋轢等々、数えきれない程の苦しみに直面されましたが、すべてを受容した事が、今のお幸わせに直結している!!



大阪商工会議所女性会に入会されて今年で丁度30年、信頼と誠実に結ばれた多くの友を得、皆さんから敬愛され、そして私達は尾崎様から、強く生き抜く指針と勇気を一杯いただきました。

- ① 試練のすべては、自己にとって、必ず必要な研磨の材であると受容する
- ② プラス思考に徹し、笑顔をたやさないことにより脳内の「楽観回路」が活性化、必ず道は拓ける
- ③ 未来を創るのは自己のみ(依頼心は一切捨てる)心の姿勢こそがすべて人生を決定する



得難い実体験にもとづいた尾崎様の貴重な教えに、改めて深い感動と生きる喜びを覚えた一日でした。

大阪商工会議所女性会 21年度 通常総会



6月17日、75名の出席でシティプラザ大阪で開かれました。上西会長の開会の挨拶から始まり、野村大阪商工会議所会頭の御挨拶で、私達が寄贈した川島織物の華やかな緞帳のお礼と、女性企業の方を応援させていただきますと共に、助言よろしくとの言葉をいただきました。次に、尾崎名誉会長より、「強運だったからこそ50周年の式典が無事出来たこと。大不況こそ大変革のチャンスである。感動する事で脳を鍛えなくてはならない。」と以上3点を話され「元気」「友情」「信頼」を持ってがんばりましょう！との激励の言葉は、改めて元気をいただきました。その後議事進行も滞りなく満場一致で終了しました。昼食後平松大阪市長を講師に迎え、「アナウンサーになったキッカケは、先生の一言」だったと言われ、言葉が持つ大きな力を感じました。

市長は、「大阪を大都市に、そして、日本で一番住みたい町」にしていきたい、そのために市民の皆様との「協働」によって大阪を元気な町にしていきたいと言われ、個性豊かで精力的に大阪の町の発展に尽力されている姿に感動を覚えました。

今、大阪は、「街頭犯罪」ワースト1であり「自転車の放置」「ゴミのポイ捨て」など街全体の秩序が乱れている現状を、何とか行政の方達が、積極的に動いていただき、市民との協力で、長い歴史の中で、培ってきた「浪花の文化・すばらしさ」を失う事なく、守っていききたい、守らなければならないと再確認しました。これからも、大阪の文化的な行事に、女性会の皆様も参加し町作りのお手伝いをしていけたらと思いました。北本副会長の「女性のパワーで、この不況を乗り越えていきましょう！」のことばで閉会になりました。



第21回近畿商工会議所女性会連合会総会に出席して ～夢をさがしに宝塚～

中島金属(株) 代表取締役 中島幸美子



平成21年6月4日総会が宝塚ホテルで52の女性会701名の出席者で開催され会場は熱気に溢れていた。総会の第一部は井戸兵庫県知事の祝辞で始まり、前日に新型インフルエンザの「安全宣言」が出された事、被害は甚大で観光客の激減等大変であった。でも終息に向かっているので大丈夫と話された。次に上西近商女性会連合会会長の開会挨拶は賢明な女性会の皆様が風評にまどわされる事なく多数集結した事と役員の皆様と開催地、宝塚女性会の皆様方のご尽力により、本日ここに盛大に開催されましたことを心より感謝しております。引き続き、尾崎名誉会長の挨拶はやさしい笑顔と信頼友情の輪を広げる事。ビジネスの原点は人、人は財産。不況ピンチの今、過去からの会社の体質を変える。不況の扉を開ける事が今求められている。

いつものように会場一杯の笑顔でインフルエンザも吹き飛ばすくらいの元気をいただきました。のち、中川宝塚市長、宮本宝塚商工会議所会頭からも挨拶や祝辞をいただきました。各代表のご挨拶は兵庫県全体が汚染地域に指定されたようで、なるほど、この2週間のTV報道は確かにマスク姿の通行人ばかりを映して異様な雰囲気でした。その後、上西議長の議事報告があり一部は終了。

第二部 アトラクションの宝塚歌劇の解説。

第三部 宝塚ホテルでの懇親会で女性会の皆様と交流。

アトラクションの宝塚歌劇の鑑賞「エリザベト」も一時日常を忘れ、数十年昔の乙女に戻り夢を又見つける気持ちになりました。

感謝



第41回全国商工会議所女性会連合会全国大会に参加して

盛岡眼鏡院 副事業主 盛岡定子

今年の全商女性連全国大会は、初秋の9月4日、長野エムウェーブで開催された。大阪から22名参加した。全国319女性会から3225名出席、来賓を含め3300名と云う盛大なものとなった。広大な会場のエムウェーブは、式典、懇親、物産展の三部門に区分され、解かり易く移動も仕易かった。会場入口では、明るく元気な歓迎を受け、6時間余りのバスの疲れも忘れ、先ずは物産展でのお買い物を楽しんだ。式典は御来賓の着席と共に、定刻に開会された。壇上に、大商女性会の尾崎名誉会長、上西会長、北本副会長の姿を認め心強さを感じた。会旗入場、国歌斉唱、女性会の歌斉唱、『女性会活動指針』の唱和、物故者への黙祷の後、全商女性連吉川稲美会長の挨拶へとつづく。開催地長野の懐の深い素晴らしさを称え感謝の意を表された後、現在直面する経済環境の厳しさをはじめ、日本が直面し山積する課題に対し、女性らしい感性と特性を活かし豊かな発想力と行動力をもって『共生・調和』の実現を目指し女性会として行動していきたいとの強い意志を、凛とした態度で会員に呼びかけられ、とても感激した。

女性起業家最優秀賞は、福岡女性会が選考した保育サービス業の権藤光枝氏が選ばれた。次回の開催地は宮崎と決まり会旗の引き渡しもスムーズに終了した。午後5時から、医師の鎌田實氏の講演を拝聴した。

午後6時30分から懇親会が始った。宴に先がけ我が女性会の尾崎公子名誉会長の挨拶。園切れのよい明確な話し振りは人気抜群！宴の火蓋を切った。ご当地の新鮮な野菜をはじめ郷土料理の数々をいただきながら、出席者は友情の輪を広げ、その絆を強くしたに違いない。



水の回廊 船上クルーズに参加して

(株)ディプロム 代表取締役 貴島清美

「水都大阪2009」が開催される中、ライトアップされた、八軒家浜(天満橋)の川岸は異国ムードが漂い、9月16日参加者31名は、ワクワク、ドキドキしながら船の階段を降りた。

大阪には882の橋が掛かっているという。その中心部を流れる堂島川から木津川、道頓堀川、東横堀川を渡りながら、橋をめぐった。今回は、落語家「桂 歌之助」さんのガイドで大阪の歴史も知ることができ、中央公会堂が個人の寄附だったことや大阪の食文化などの話も楽しく聞いた。船から見るなにわの町は、長く地域を支えてきた、お馴染みの建物から、近代広告などさまざまではあるが、川と共に生きてきた大阪の街の風情を感じることができた。

船がすれ違ふと、歓声が上がってお互いが手を振り合う風情は、昨今の不況は何処吹く風の元気な大阪人たちだった。1時間30分のクルーズは、あっという間に湊町船場に到着、楽しい思い出と1日の仕事の疲れがとれた。



大阪府商工会議所女性会北部ブロック研修会

(有)茉莉コレクション 代表取締役 新原茉莉

紅葉一步手前の季節、9月29日、箕面観光ホテルにおいて北部ブロック研修会に参加させていただきました。

第一部は瀧安寺御住職山本照學氏の「箕面の歴史と文化」の講演。箕面山は日本最古の修行地の一つ、弘法大師、法然上人、日蓮上人の名もある。658年弁財天を祀り箕面寺と称した。弁財天とは財ではなく長寿を願する事だそうです。富くじのアイデアも此処からとの事です。タイムカプセルの中身はなかなかのものです。



第二部マダムシンコ川村信子氏「事業家としての歩み」。18歳より「喫茶店・不動産・高級クラブ・貴金属販売・銀座シンコ」を展開し帰阪後「焼肉店・飲食業」現在に至る。このバイタリティには驚かされた。両親の教え、「兄弟愛・結束・親を思う心」を原点に「笑顔は生きる為の物」と言い切る。最大の人生目標は御両親に「日本に来て良かった」と云って貰える事だとの言葉に思わず胸が詰まりました。最後に箕面女性会の皆様に素晴らしい企画の御礼を申し上げます。